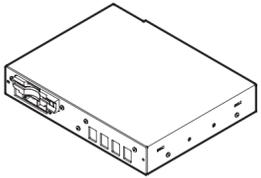


Clarion 地上デジタル/アナログハイブリッドTVチューナー DTX760

取付説明書



取り付け完了後、この「取付説明書」をお客様にお渡しください。

安全上のご注意

- 安全のため、取り付け・結線作業の前に以下のご注意とこの「取付説明書」をよくお読みの上、正しく作業してください。
- お読みになった後はいつでも見られる所(グローブボックスなど)に必ず保管してください。

絵表示について

この取付説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

| | |
|----------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 警告 | 注意 |
| この絵表示の記載事項を守らないと、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。 | この絵表示の記載事項を守らないと、人が障害を負ったり、物的損害が発生するおそれがあります。 |

絵表示の例

| | |
|--|--------------------------------------------------------------------|
| | この記号は、注意(警告を含む)をしなければならない内容です。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は指はさまれ注意)が描かれています。 |
| | この記号は、禁止(やってはいけないこと)する内容です。図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。 |
| | この記号は、必ず行っていただきたい内容です。 |

作業をはじめる前に

| | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 警告 | |
| ●取り付ける車のバッテリー電圧を確認する… 本機はDC12V車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災や故障などの原因となります。 | |
| ●配線作業中は、バッテリーのマイナス側ケーブルをはずす… ショート事故による感電や、けがの原因となります。 | |

取付場所について

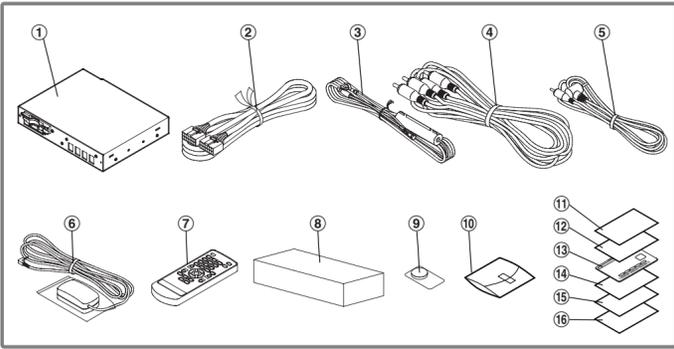
| | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 警告 | |
| ●エアバッグ装着車に取り付ける場合は、システムの作動に影響する位置には絶対に取り付けられない… エアバッグが正常に作動しないと、万一のとき、事故やケガの原因となります。 | |
| ●本機を次のような場所に取り付けられない… 前方の視界を妨げる場所/シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所/同乗者に危険を及ぼす場所/エアバッグシステムの作動に影響する場所 運転操作を妨げたり、はずれたりして、ケガや交通事故の原因となります。 | |

| | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 注意 | |
| ●雨が吹き込むところなど水のかかるところや、湿気・ほこりの多いところへは取り付けられない… 本機に水や湿気、ほこりが混入すると、発火や発煙の原因となります。 | |
| ●振動の多いところなど、しっかりと固定できないところには取り付けられない… はすれて、ケガや事故の原因となることがあります。 | |
| ●直射日光やヒーターの熱風が直接当たるところ、また本機の通風穴や放熱部をふさぐ場所に取り付けられない… 本機内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。 | |
| ●アンテナを取り付ける場合は、アンテナのエレメントが車幅からはみ出さない場所、また車の前後からはみ出さない場所に取り付ける… 歩行者などに接触して事故の原因となることがあります。 | |

取り付けの注意

| | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 警告 | |
| ●車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認のうえ、これらと干渉や接触することがないように注意する… パイプ類などの破損により、火災や故障などの原因となります。 | |

製品構成



- | | | | |
|--------------------|-----|-------------|---|
| ① チューナー本体 | 1 | ⑨ リモコン用電池 | 1 |
| ② ナビゲーション接続コード | 1 | ⑩ 付属品袋 | 1 |
| ③ 電源コード | 1 | ⑪ 取扱説明書 | 1 |
| ④ 音声RCAコード | 1 | ⑫ 取付説明書(本書) | 1 |
| ⑤ 映像RCAコード | 1 | ⑬ B-CASカード | 1 |
| ⑥ リモコンセンサー | 1 | ⑭ サービス店リスト | 1 |
| ⑦ リモコン | 1 | ⑮ ユーザー登録はがき | 1 |
| ⑧ フィルムアンテナ(ZCP113) | 1式* | ⑯ 保証書 | 1 |

*フィルムアンテナの製品構成については、ZCP113に同梱の取付説明書をご覧ください。

⑩ 付属品袋内容一覧

- | | |
|---------------------|---|
| 1. 取付ブラケット | 2 |
| 2. カヌークリップ | 4 |
| 3. エレクトロタップ | 2 |
| 4. コードホルダー | 4 |
| 5. 取付ビス(φ4×6) | 4 |
| 6. リモコンセンサー固定用両面テープ | 1 |

| | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 注意 | |
| ●必ず付属の部品を指定通り使用する… 指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずにはずれたりして、事故や故障の原因となることがあります。 | |
| ●車体に穴を開けて機器の取り付け、あるいはコードの配線を行ったときは、開けた穴のすき間やコードとのすき間をシリコン接着剤で密封する… 排気ガスや水などがすき間から室内に浸入して、事故などの原因となることがあります。 | |
| ●車体のボルトやナットを使用して本機を取り付ける場合は、ステアリング、シートレール、ブレーキ系統、ガソリンタンクなどの重要保安部品は絶対に使用しない… これらを使用すると、制動不能や故障、発火の原因となることがあります。 | |
| ●車体のビスを使用して取り付けを行うときは、ネジがゆるまないように確実に締めつける… ネジがゆるみ、事故や故障などの原因となることがあります。 | |

結線の注意

| | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 警告 | |
| ●コード類は、取り付け説明の指示に従い、運転操作の妨げとならないよう、まとめておく… ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻きつくこと、事故の原因となります。 | |
| ●接続コード類の配線は、高熱部を避けて行う… コード類の被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。特にエンジンルーム内の配線には注意してください。 | |
| ●エアバッグシステム装着車に接続コード類の配線をする場合は、システムの作動に影響する場所に配線しない… エアバッグが正常に作動しないと、万一のとき、事故やケガの原因となります。 | |

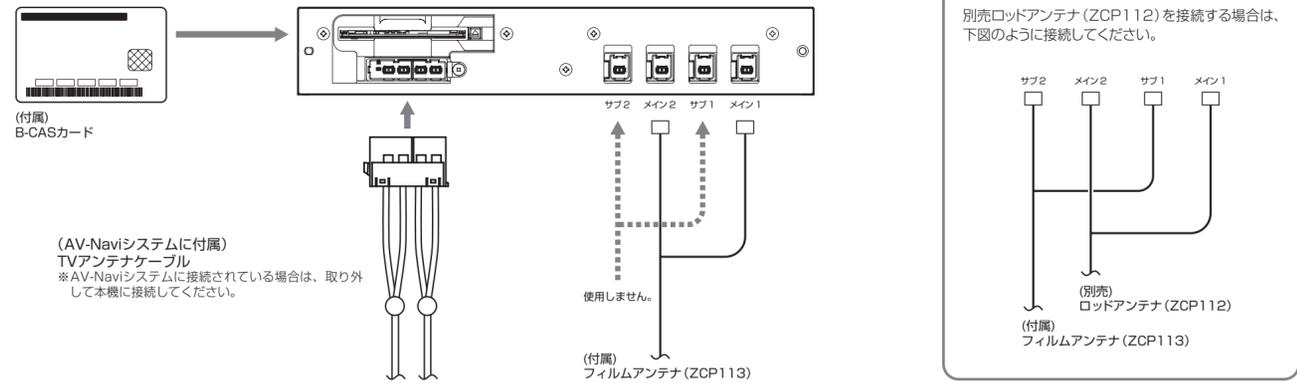
| | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 注意 | |
| ●正規の接続をする… 誤った接続をすると、火災や事故の原因となることがあります。 | |
| ●車体に穴を開けてコード類を配線するときは、絶縁性グロメットを使用する… 開口部とコード類との接触により、すり切れてショートし、事故や火災の原因となります。 | |
| ●コード類の結線終了後は、コード類をクランプや絶縁テープで固定する… コード類が車体部分との接触により、すり切れてショートし、事故や火災の原因となることがあります。 | |
| ●車体やネジ部分、シートレールなどの可動部に配線を挟みこまない… 断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。 | |
| ●各ユニットにコード(ケーブル)を接続する時、または外す時は、必ず車のエンジンを切りACC OFFの状態で行う… ショートによる感電やケガ、または故障の原因となります。 | |

結線図

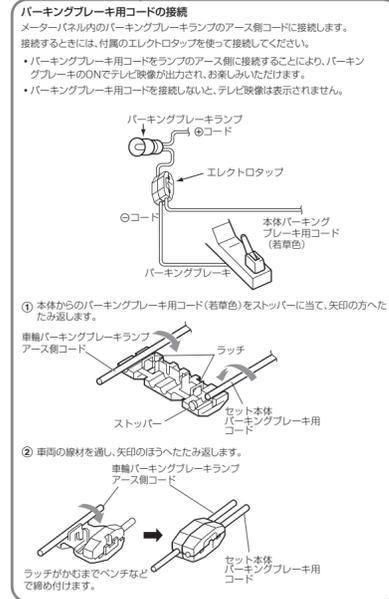
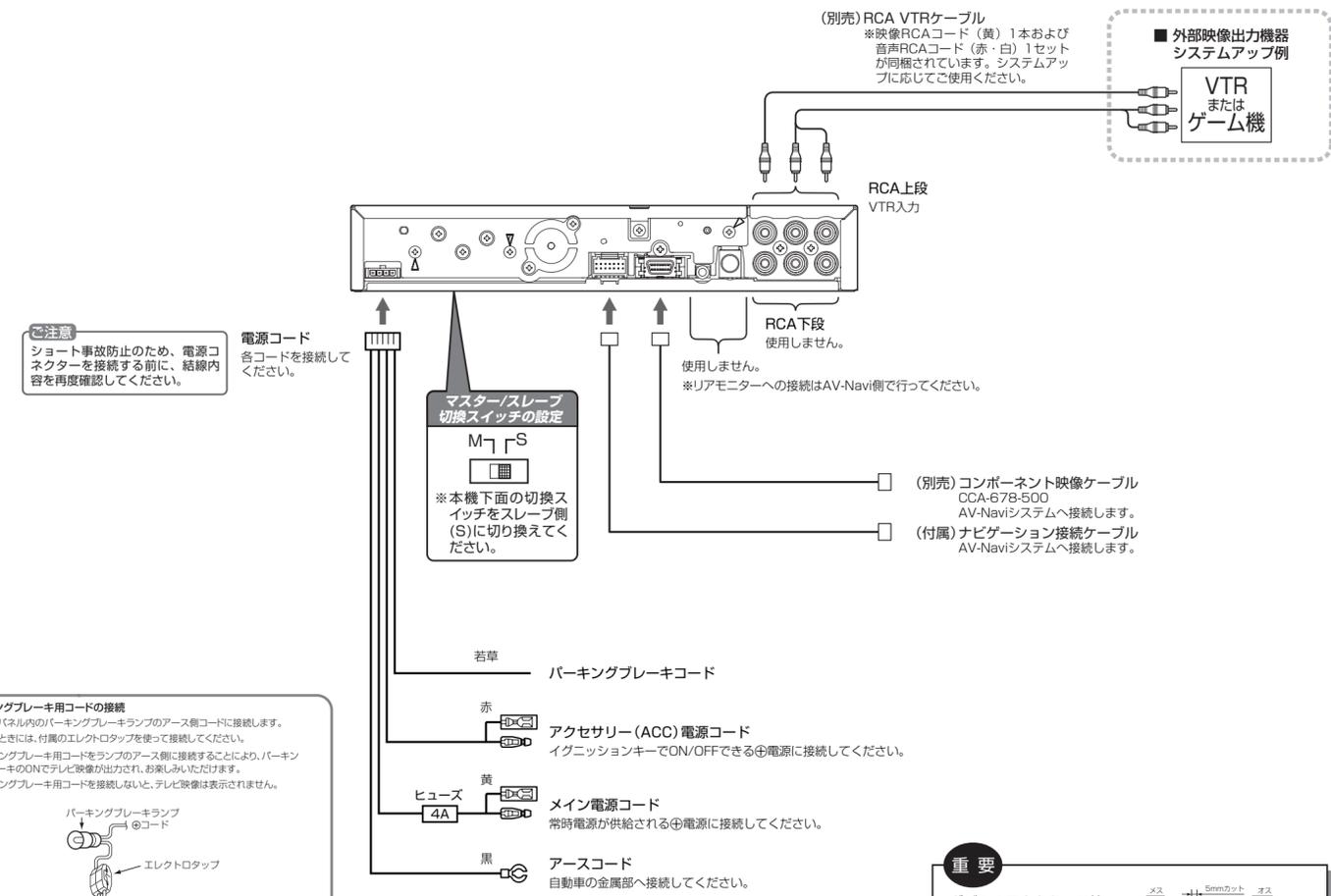
警告 取り付け・配線の前に、必ず「安全上のご注意」をお読みください。

Clarion AV-Naviシステム(MAX960HD, MAX860HD)との接続例

前面部



背面部



ヒューズ
ヒューズが切れたときは、ショート事故防止のため次の手順で、入っていたものと同じ容量のヒューズと交換してください。

1. 本機のメイン電源コード(黄色)と接続している車側の電源コードを抜きます。
2. 結線が正しいか確認してください。
3. 確認後、入っていたものと同じ容量のヒューズと交換してください。

| | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 注意 | |
| 車側の端子は他の金属部に接触させないようにしてください。 | |
| ご注意 ヒューズを交換するときは、4Aのヒューズを入れてください。入れ間違えると故障の原因となりますので、アンペア数をよく確かめのうえ、交換してください。 | |

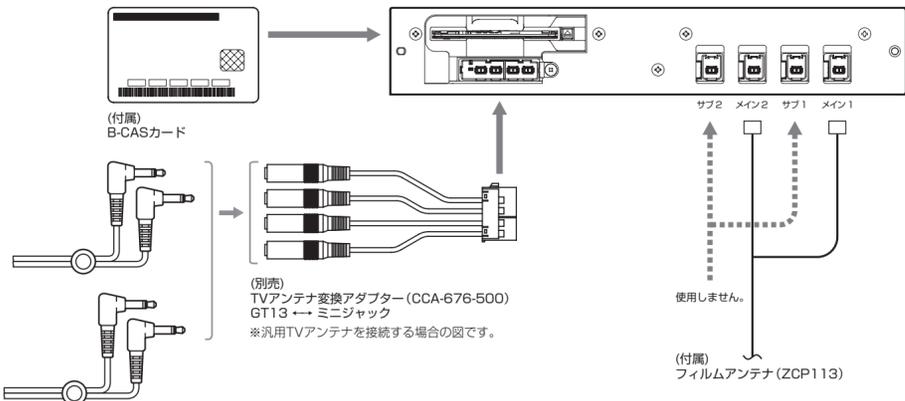
| | |
|------------------------------------------|--|
| 重要 | |
| ギボシやコネクターの接続は、オスとメスが確実にロックするまで差し込んでください。 | |
| 結線終了後は、コードクランプやテープでコードを固定してください。 | |

| | |
|------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 警告 | |
| ●配線作業中は、バッテリーのマイナス側のケーブルを外してください。ショート事故による感電やケガの原因となります。また、ショート事故による機器内部の部品を破損する原因となります。 | |

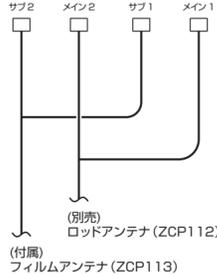
結線図 (つづき)

警告 取り付け・配線の前に、必ず「安全上のご注意」をお読みください。

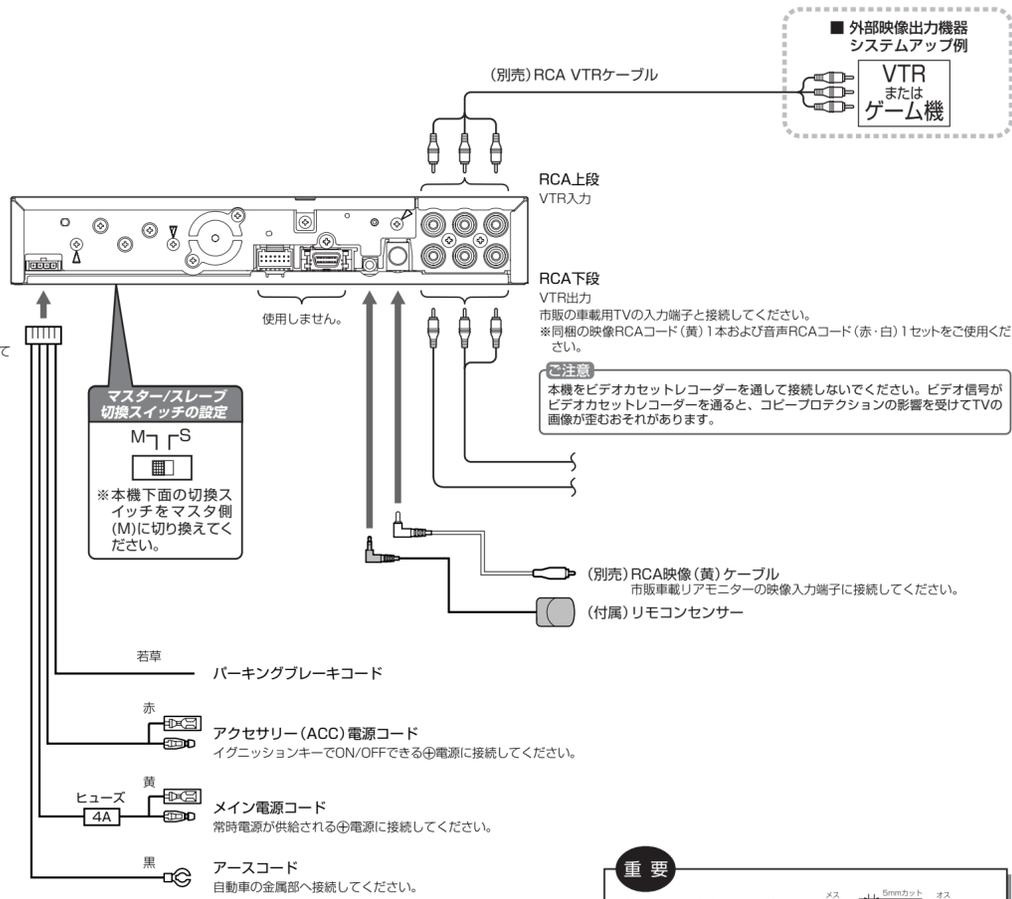
■市販車載用TVとの接続例 前面部



別売ロッドアンテナ (ZCP112) を接続する場合は、下図のように接続してください。

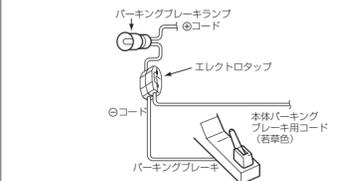


背面部

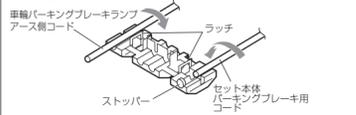


パーキングブレーキ用コードの接続
メーター(パネル内のパーキングブレーキランプのアース側)に接続します。接続する際には、付属のエレクトロタップを使って接続してください。

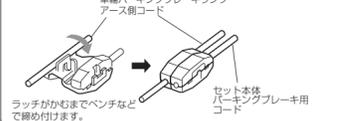
- ・パーキングブレーキ用コードをランプのアース側に接続することにより、パーキングブレーキのONでテレビ映像が出力され、お楽しみいただけます。
- ・パーキングブレーキ用コードを接続しないと、テレビ映像は表示されません。



① 本体からのパーキングブレーキ用コード(若草色)をストッパーに当て、矢印の方へたが返します。



② 車輪の線材を通し、矢印のほうへたが返します。



ヒューズ

ヒューズが切れたときは、ショート事故防止のため次の手順で、入っていたものと同じ容量のヒューズと交換してください。

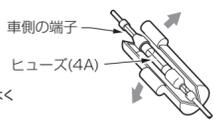
1. 本機のメイン電源コード(黄色)と接続している車側の電源コードを抜きます。
2. 結線が正しいか確認してください。
3. 確認後、入っていたものと同じ容量のヒューズと交換してください。

注意

車側の端子は他の金属部に接触させないようにしてください。

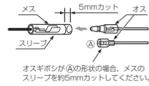
注意

ヒューズを交換するときは、4Aのヒューズを入れてください。入れ間違えると故障の原因となりますので、アンペア数をよくお確かめのうえ、交換してください。



重要

ギボシやコネクターの接続は、オスとメスが確実にロックするまで差し込んでください。



結線終了後は、コードクランプやテープでコードを固定してください。



警告

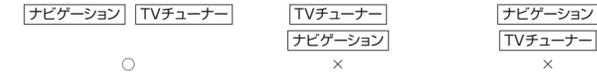
●配線作業中は、バッテリーのマイナス側のケーブルを外してください。ショート事故による感電やケガの原因となります。また、ショート事故による機器内部の部品を破損する原因となります。



TVユニットの取り付け

重要

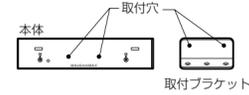
- 取り付け位置について
- ・TVユニットを取り付ける場所は、磁気製品からできるだけ離し、涼しい場所に取り付けてください。
 - ・TVユニットは高温になるため背面部にファンを設けてあります。取り付けの際にはファンをふさがないように注意してください。
 - ・他のユニット(ナビゲーションなど)とTVユニットを重ねて取り付けしないでください。発熱などの影響により、TVユニットが正常に動作しなくなる恐れがあります。



- トランクの中に取り付ける場合には
- ・スペアタイヤの取出しや収納ポケットの邪魔にならない位置に取り付けてください。
 - ・本体は高速マイコンを搭載しており、ケースが熱くなることがありますので、ケースの上にカーペットなどを置かないようにしてください。また、作動時および電源OFF直後の取り扱いには十分注意してください。

1 TVユニットの両側に取付ブラケットを取り付ける

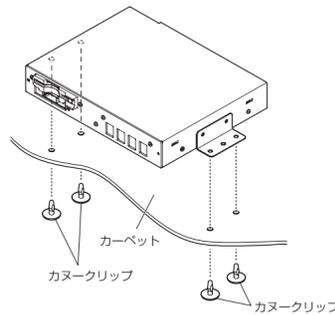
取付ビス(M4×6)を使用して、右図の取付穴にネジ止めします。



●お願い
ネジ止めする際には、必ず付属の取付ビス(M4×6)を使用してください。指定以外のビスを使用すると破損する恐れがあります。

2 TVユニットを取り付ける

カーペットにカヌークリップ差し込み用の穴を開け、カヌークリップを使用して取付ブラケットに差し込み、TVユニットを固定します。



リモコンセンサーの取り付け

お願い

- ・両面テープは、取付面の汚れをきれいにふき取ってから貼り付けてください。
- ・直射日光の当たるダッシュボードなど高温になる場所には取り付けしないでください。

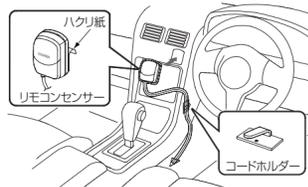
1 リモコンセンサーに両面テープを貼り付ける

リモコンセンサー固定用両面テープのハクリ紙をはがし、リモコンセンサーの裏面に貼り付けます。



2 車側の取付面にリモコンセンサーを貼り付ける

車側の取付面をもう一度確認し、リモコンセンサー固定用のもう一枚のハクリ紙をはがして、車の取付面に貼り付けます。(コードホルダーをセンターコンソールなどに貼り付け、コードを固定してください)

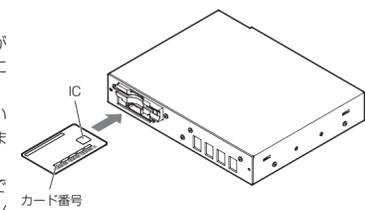


B-CASカードの挿入

1 エンジンを切り、ACC OFFの状態にする

2 B-CASカードを挿入する

図のように、B-CASカードのカード番号が表示されている面を上にして、IC側が奥になるように差し込んでください。
※B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
※ご使用中はカードの抜き差しをしないでください。カードを抜く場合はエンジンを切り、ACC OFFの状態で行ってください。



クラリオン株式会社

本社 〒112-0001 東京都文京区白山5-35-2
Clarion ホームページ <http://www.clarion.com>

お問い合わせはお客様相談室へ

フリーダイヤル: 0120-112-140

(9:00~12:00・13:00~17:30/土・日・祝祭日を除く)

Printed in Japan 2006/6
ZT-5000A-A 284-0806-00

| | |
|--------|-------|
| ご購入年月日 | 年 月 日 |
| ご購入店名 | TEL. |
| 製造番号 | |

*お客様へ...ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、あとでお問い合わせされるときに便利です。